#### ③ 【秋田赤十字病院】

住 所	〒010-1495 秋田県秋田市上	北手猿田字苗代沢222-1	病床数:480床
診療科目	内科、腎臓内科、代謝内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、腫瘍内科、精神科、小児科、消化   器外科、乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、小児外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦   人科、眼科、放射線科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科、救急科、緩和ケア内科、病理診断科		
研修責任者名	河合 秀樹	連絡先:kensyu@akita-med.jrc.or.jp 018-829-5000(代表)	連絡先担当者名:西谷 悠佑(総務課)
新臨床研修 医指導実績	令和元年度: 0人、2年度: ・その他プログラム採用 平成23年度:20人、24年度:2	修プログラム採用 0 人、25年度:0 人、26年度:1 人、27年度:1 人、 0 人、3 年度:0 人、4 年度:0 人 24人、25年度:17人、26年度:26人、27年度:23人、 20人、3 年度:28人、4 年度:24人	

# 研修受け入れ可能診療科

### 学会認定専門医数

### 学会認定指導医数

必修:内科:腎臓内科、代謝内科、血液 神経内科、呼吸器内科、消 内科. 化器内科(肝胆膵)、消化器内科(消 化管)、循環器内科 外科:消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、整形外科、形成外科、 脳神経外科、泌尿器科 救急科

その他: 小児科、新生児科、婦人科、精 神科

日本消化器外科学会14、日本脳神経外科学会2、 日本的神経血管内治療学会2、日本的中華學会3、日本教急医学会1、日本内科学会6、日本小児科学会6、日本小児指標等会2、日本内科学会2、日本中、日本内科学会2、日本有 環器学会 5、日本腎臓学会 4、日本透析医学会 3、日本糖尿病学会 7、日本血液学会 1、日本 環器学会5、 神経学会1、日本呼吸器学会1、日本化学療法 学会2、日本アレルギー学会2、日本消化器病 学会12、日本消化器内視鏡学会4、日本肝臓学 日本外科学会16、 会2、日本超音波医学会2、 日本消化管学会 3、日本大腸肛門病学会 1、 本脈管学会1、日本臨床腫瘍学会3、日本精神神経学会1、日本老年精神医学会1、日本と年精神医学会1、日本リウマチ学会2、日本周産期・新生児医学会7、日 本人類遺伝学会2、日本乳癌学会2、日本胸部外科学会2、日本小児外科学会1、日本整形外 外付子云 2、 ロ 中小元が付子云 1、 日本達ルが 科学会 8、 日本育権育髄病学会 2、 日本形成外 科学会 1、 日本創傷外科学会 1、 日本リハビリ テーション医学会 4、 日本皮膚科学会 1、 日本 泌尿器科学会 7、 日本産科婦人科学会 7、 日本 臨下無胞学会 3、 日本婦人科腫瘍学会 2、 日本 臨下の私科学会下は 1、 日本 耳鼻咽喉科学会 3 形成外科学会形成 1、日本耳鼻咽喉科学会 3、日本気管食道科学会 1、日本放射線腫瘍学会 1、日本放射線腫瘍学会 1、日本医学放射線学会 5、日本感染症学会 1、日 日本は子成別は子女子では 本核医学会4、日本麻酔科学会2、日本プライマリ・ケア連合学会1、日本インターベンショナルラジオロジー学会1、日本内分泌学会1、日本急性血液浄化学会1、人間ドック学会4、 日本急性血液浄化学会1、 日本女性医学学会 1、日本病理学会 1、日本食

日本消化器外科学会8、日本脳神経外科学会 2、日本附本中学会3、日本川児科学会5、日本門東学会3、日本川児科学会5、日本門職学会3、日本連続医学会2、日本糖尿病学会3、日本神経学会1、日本呼吸器学会1、日本光学療法学会1、日本消化器病学 会5、日本消化器内視鏡学会3、日本肝臓学 会1、日本超音波医学会1、日本外科学会6、日本消化管学会1、日本大腸肛門病学会1、日本临床腫瘍学会2、日本精神神経学会1、日本老年精神医学会1、日本周産期・新生児 医学会2、日本胸部外科学会2、日本小児外科学会1、日本脊椎脊髄病学会2、日本形成外科学会1、日本りハビリテーション医学会 1、日本泌尿器科学会4、日本産科婦人科学会5、日本臨床細胞学会3、日本婦人科腫瘍学会2、日本形成外科学会形成1 ロオロ 咽喉科学会 1、日本感染症学会 1、日本麻酔科学会 1、日本プライマリ・ケア連合学会 1、日本内分泌学会 1、人間ドック学会 1、 日本女性医学学会 1、日本病理学会 1

## 施設の概説・特徴

当病院は救命救急センターを有し、3次救急医療の中枢的医療機関の役割を果たしている。救命救急センター、総合周産期母子医療センター、神経病センターでは、政策医療を行っている。さらに、消化器病センター、腎透析センター、健康増進センターも備え、地域社会の要請に応える医療活動の推進はもとより、災害・救急活動や国際救護活動を積極的に行うことも使命としている。また、平成23年度よりドクターへりの運航が開始され、平成24年度には、NPO法人卒後臨床研修評価に認定された。

## 研修受け入れ可能診療科の説明

内科、外科、産科、婦人科、小児科、新生児科、精神科、救急科(救急外来及び病棟処置)。 内科:内科(総合診療)、腎臓内科、代謝内科、血液内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科(消化管)、消化器内科(肝胆膵)、循環器 内科から選択。

乳腺外科、呼吸器外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、泌尿器から選択。 外科:消化器外科、

道学会1

## 研修医の当直

研修医当直はそれぞれ1人ずついる内科系、外科系の上級医の指導の下、研修医2名体制(1年次、2年次各1名)で、月に約4~6回 救命救急センターで行う。

●給与: 1 年次(月額基本給) 400,000円(諸手当) 研修手当 計100,000円支給(年2回) 2 年次(月額基本給) 450,000円(諸手当) 研修手当 計100,000円支給(年2回) ●食事:昼食は、職員食堂や売店(7:00~21:00) を利用するごとができる。 ●宿舎:借り上げ宿舎あり 個人準備 住居手当あり(上限28,500円) ※病院近辺に民間アパート多数あり。 ●居室:研修医専用の居室あり。 ●図書・文献:図書室あり。(24時間利用可能) 電子図書設置。 ●インターネット環境:各自の机からインターネット接続可能。